

## 発達障害者の ワークシステム・サポートプログラム

# 発達障害者のための 問題解決技能トレーニング



はじめに

障害者職業総合センター職業センターでは、平成 17 年度から、知的障害を伴わない発達障害（自閉症、アスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害）のある方を対象とした「発達障害者のワークシステム・サポートプログラム」を実施し、実際の支援を通じて発達障害のある方に対する職業リハビリテーション技法の開発・改良をすすめてきました。その開発成果については、毎年度、実践報告書や支援マニュアルに取りまとめ、報告してきました。

本マニュアルは、平成 22 年度に作成した支援マニュアルNo.6「発達障害者のための職場対人技能トレーニング（JST）」に続いて、就労セミナーにおいて技能トレーニングの一つとして実施している「問題解決技能トレーニング」について、その具体的な実施方法や実施上の留意点を記載したものです。本マニュアルをよりわかりやすく学習していただくために、研修用教材やトレーニングのデモンストレーション映像資料を収めた CD・DVD を添付しました。

本マニュアルが、発達障害のある方の就労支援において活用され、職業リハビリテーションサービスの質的向上の一助となれば幸いです。

平成 25 年 3 月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

障害者職業総合センター職業センター長

石 田 茂 雄

## このマニュアルの使い方

このマニュアルは、障害者職業総合センター職業センターで開発した「発達障害者のワークシステム・サポートプログラム」で取り組んでいる「問題解決技能トレーニング」の実施内容を記載しています。発達障害のある方の就労支援を行う支援者向けに、作成したものです。学習を効果的に進めるために CD（研修用教材）と DVD（映像資料）が付属しています。

このマニュアルは下記の内容で構成されています。

### 第 1 章

#### 問題解決技能トレーニングの概要

ワークシステム・サポートプログラムの概要と問題解決技能トレーニングの概要を紹介します。  
問題解決技能トレーニングを実践する上での基礎知識を学ぶことができます。

### 第 2 章

#### 問題解決技能トレーニングの進め方

問題解決技能トレーニングの実施方法を紹介します。  
特にグループワークの進め方・ポイントについてはシナリオ形式で紹介します。  
これを読んで、実際にトレーニングを行ってみましょう。

### 第 3 章

#### 問題解決技能トレーニングの解説

問題解決技能トレーニングをさらに深めて効果的に実施するための解説編です。問題解決技能トレーニングを進める上での留意点やアセスメントのポイント、支援事例を通じて、トレーニングの考え方を深めていきます。

支援マニュアル No. 8



CD, DVD 視聴の際、マニュアルを参照することでより効果的に学習できます。

## 付 録

### CD



トレーニングのエッセンスを盛り込んだ研修用教材です。PC を使った自己研修で活用することができます。トレーニングで必要になる様式類もここからダウンロードして使用することができます。

### DVD



グループワークの進め方を目で見て学ぶ映像資料です。支援マニュアル第 2 章にあるシナリオを使ったデモンストレーションが視聴できます。支援者向けの集団研修で活用することができます。

## 付録資料の使い方

### 1 CD版 発達障害のある方のための 問題解決技能トレーニング実践法

このCDは就労支援者等が発達障害のある方の問題解決技能トレーニングを効果的に行うための研修資料です。それぞれのペースで必要な部分を学べるように、パソコン上でナレーションによる研修を受けられるようになっています。

この研修資料を使って、問題解決技能トレーニングを行うための必要な知識を学びましょう。

その他に問題解決技能トレーニングで使用する様式や参考となる板書例を紹介した「参考資料」を掲載しています。トレーニングを実施するにはここから資料を閲覧してダウンロードすることができます。

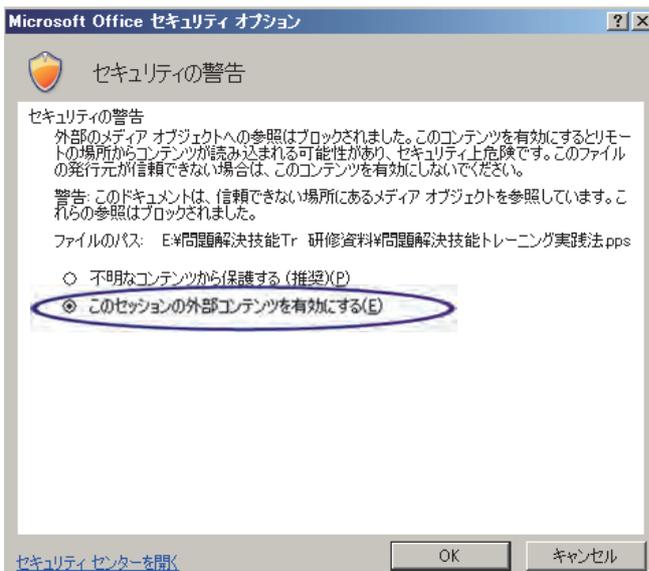
(内容)

- 1 研修所要時間 約 45分
- 2 全てのデータのサイズ 約 73MB
- 3 掲載データ一覧  
「問題解決技能トレーニング実践法」 パワーポイントスライドショー  
「参考資料」(資料内容は巻末に掲載しています)

#### 4 研修方法



#### 注意事項



「問題解決技能トレーニング実践法」(パワーポイント資料)をクリックした際、お使いの Microsoft Office のバージョンによっては、左記のセキュリティオプションが起動する場合があります。

この際は、

○このセクションの外部コンテンツを有効にする

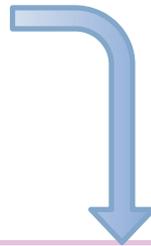
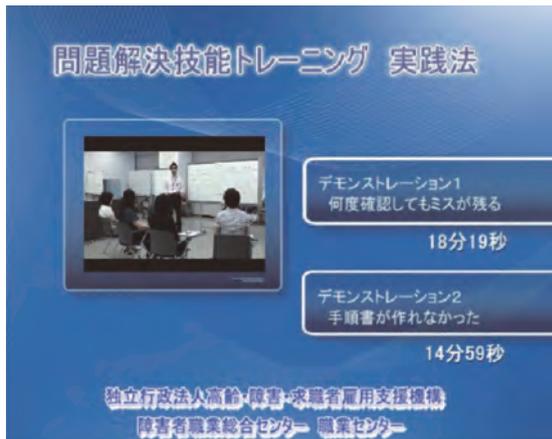
をチェックして、OKをクリックして下さい。

## 2 DVD版 発達障害のある方のための 問題解決技能トレーニング実践法

このDVDは発達障害のある方の問題解決技能トレーニングにおけるグループワークの具体的な進め方を学ぶための映像資料です。

(内容)

- 1 映像時間 約 34分
- 2 掲載映像資料



### デモンストレーション1

#### 「何度確認してもミスが残ってしまう」

(18分19秒)

作業でミスをチェックするが、どうしてもミスが残ってしまうという問題に取り組んだ問題解決技能トレーニングのデモンストレーションを紹介しています。

### デモンストレーション2

#### 「手順書を作れなかった」

(14分59秒)

作業の見本についていけず、手順書を作ることができなかったという問題に取り組んだ問題解決技能トレーニングのデモンストレーションを紹介しています。

※デモンストレーション1のシナリオをマニュアル第2章に記載していますので、あわせてご参照下さい。

# 目 次

## 第 1 章 発達障害者のワークシステム・サポートプログラムと

### 問題解決技能トレーニングの概要

1	発達障害者のワークシステム・サポートプログラム.....	1
	(1) プログラム開発の経緯 .....	1
	(2) プログラムの基本構造 .....	1
	(3) プログラムの基本的な考え方 .....	7
2	問題解決技能トレーニング .....	9
	(1) 問題解決技能トレーニングの概要.....	9
	(2) 問題解決技能トレーニングの基本的な考え方 .....	12

## 第 2 章 問題解決技能トレーニングの進め方

1	トレーニングの流れ.....	15
	(1) 全体の流れ.....	15
	(2) ワークシート .....	16
	(3) トレーニングの流れ .....	18
2	オリエンテーション .....	25
3	グループワーク .....	31
	(1) 進行役の役割 .....	31
	(2) テーマの取り上げ方 .....	31
	(3) 進行方法 .....	34
4	個別トレーニング .....	46

## 第 3 章 問題解決技能トレーニングの解説

1	トレーニングを進める上での留意点.....	49
	(1) 問題状況に対する理解を深める時 .....	49
	◆事例紹介① グループワークでのトレーニングを通じ、 問題状況への理解を深めた事例.....	49
	◆事例紹介② 個別トレーニングで「問題の明確化」を工夫して進めた事例 .....	51

(2) 問題解決行動の獲得を図る時 .....	52
◆事例紹介③ 個別トレーニングを通じ、問題解決行動を獲得した事例 .....	52
2 問題解決技能トレーニングを活用したアセスメント .....	53
(1) 「問題の明確化」、「目標の明確化」のポイント .....	53
(2) 「ブレインストーミング」のポイント .....	55
(3) 「解決策の検討」以降のポイント .....	56
◆事例紹介④ グループワークへの参加状況からアセスメントを行った事例 .....	57
3 他のプログラムとの関連性 .....	58
(1) 情報交換会との関連性 .....	58
(2) 個別相談、作業との関連性 .....	59
4 今後の課題 .....	59
＜CD版 発達障害のある方のための 問題解決技能トレーニング実践法参考資料一覧＞ .....	
61	
＜参考文献・引用文献＞ .....	
63	